

# カサロック (FRC製L型擁壁天端勾配調整用ブロック)



NETIS掲載終了  
QS-090018-A

FRC

特許第4933489号

従来、現場打ちコンクリートで構築していた、L型擁壁の高上げ部分をプレキャスト化しました。

## ●特長

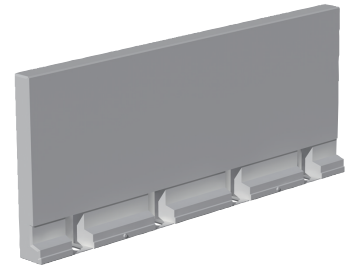
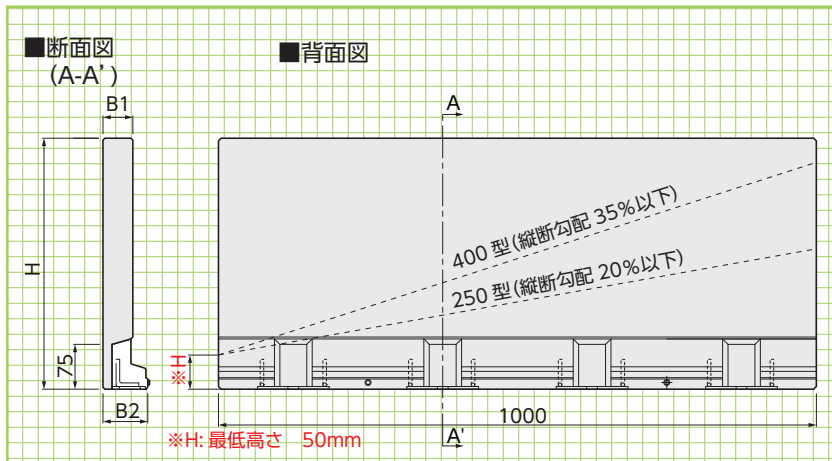
1. 高強度繊維強化セメント製。  
・設計基準強度=50N/mm<sup>2</sup> ・PET繊維使用
2. 型枠の組立、撤去、コンクリート打設、養生作業が不要なため、製品設置後即埋め戻し作業が行え、大幅な工期短縮が可能です。
3. 高低差が激しい場合でも、L型擁壁の背面で作業が行えるため、前面の足場が不要で、かつ安全に施工できます。



※ガードレール等の衝突荷重については対応不可です。  
ガードパイプ等の設置についてはご相談ください。

## 基本形状図

形状・寸法  
重量表



## ■寸法・重量表

呼称	寸法(mm)			参考重量(kg)
	B1	B2	H	
250型	50	75	270	33
400型	50	75	420	51

※付属品

ボルト、座金(M12)、止水テープ

## 施工手順



1. カサロックをL型擁壁に仮留めし、墨出し(高さの決定)を行います。



2. 角材等をカサロックの下に敷き、水平になるようにし、エンジンカッターで前面側から切断します。



3. L型擁壁にカサロックを据え、付属のボルト、座金を使用しラチェット等で締め付けて固定します。



4. 切断面をサンダー等で仕上げます。



5. カサロック同士、カサロックとL型擁壁の接合部(背面側)に付属の止水テープを貼り、ボルト部をモルタルで埋めます。



6. その後、L型擁壁の埋戻しと同様に、プレートランマーで締め固めます。